

# 紙に関連する環境マーク



## KEEPGREENマーク

東京洋紙協同組合では、地球環境のことを考えた再生紙製品に「KEEPGREENマーク」を添付します。「豊かな自然を維持する」という言葉と、「森の再生」を意味するマークとで構成された、東京洋紙協同組合のオリジナルマークです。 ●運営主体/東京洋紙協同組合 (<http://www.tykc.com/>)



## エコバルブマーク

北越紙工製紙のオリジナルマークです。「エコバルブ」(無塩素漂白バルブ) ECFを代理店や一般消費者の方々に広く知っていただき、積極的に環境を考えた紙の選択ができるように、「エコバルブマーク」を作りました。このマークの普及により、生活環境の質に、一層の理解と配慮をしていただき、「エコバルブ」からできた紙を使うきっかけになればと考えます。 ●運営主体/北越紙工製紙株式会社 (<http://www.hokutsu-paper.co.jp/>)



## エコマーク

環境庁の要請を受けた公益法人(財)日本環境協会が認定しているマークです。私たちの周りには様々な商品の中で、環境負荷が少ないなど環境保全に役立つと認められている商品に付けられるマークです。 ●運営主体/財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局 (<http://www.ecomark.jp/>)



## Rマーク(再生紙使用マーク)

「3R活動推進フォーラム」の前身である「ごみ減量化推進国民会議」によって、再生紙の利用促進、普及啓発をしていくためのシンボルマークとして定められました。「Rマーク」は、古紙/バルブがどのくらい配合されているのかが一目で判るようにしたもので、申請や届出は不要で、誰でも自由に使用できますが「Rと古紙/バルブ配合率を示す数値」を規定に沿って組み合わせて表示します。 ●運営主体/3R活動推進フォーラム (<http://3r-forum.jp/>)



## グリーンマーク

(財)古紙再生促進センターが認定しているマークです。古紙を再生利用した紙製品を消費者に識別していただく積極的に使用していただくことによりリサイクルの拡大を図ることを目的としたシンボルマークです。 ●運営主体/(財)古紙再生促進センター グリーンマーク実行委員会事務局 (<http://www.gpsc.co.jp/>)



## 間伐材マーク

主に木材で構成され、かつ間伐材の有効利用が図られていると認められる製品に付けられる風車マークです。原則として主木本質部の間伐材使用割合が100%であることを目標としています。製品の種類・仕様・構造等を勘案し委員会が審査を行います。2003年1月からは間伐材15%古紙85%の「間伐材封筒」が紙製品で初めて認定されました。 ●運営主体/全国間伐材協会 間伐材マーク事務局 (<http://www.kambatai-mark.org/>)



## FSC認証マーク

FSC(森林及び林産物の認証機関の評価・認定・監督を行う非営利の国際組織)は、世界各地で行われている無秩序な森林の伐採を食い止め、森林を適正に管理し永続的に保持していく事を活動目的としています。FSC認証は、森林管理の改善・森林にダメージを与えることなく森林資源を有効に活用することや、過度の伐採を促進するなどを骨子として、細い規定が定められています。このFSC認証を取得すれば、どこから切り出された木材がどのような製品となったかの道筋が、書類によってトレースできます。紙製品では、王子製紙と富士ゼロックス、三豊製紙などが認証を取得し、コピー用紙などを販売しています。 ●運営主体/FSC(ForestStewardshipCouncil, 森林管理協議会) (<http://www.fsc.org/>)



## PEFC森林認証プログラム

PEFC森林認証プログラム(Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes)を運営するPEFC評議会は、非営利、独立のNGOであり、利害関係者から独立した第三者による認証の実施を通して持続可能な森林管理の促進を目指すことを目的に、1999年に設立されました。各国政府が定めた政府間プロセスと呼ばれる、持続可能な森林管理のための基準に則って森林の管理が実施されていることを第三者が認証する「森林管理認証」と、木製品や紙製品に関して、森林管理認証を受けた森林から生産された木材を原料として、一定の割合以上に使っていることがその生産・加工・流通の各段階で検証されていることを、第三者が認証する「生産物認証(CoC)」を行います。 ●運営主体/PEFC(Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes) (<http://www.pefc.org/>)

## TREE FREE



## TREE FREE

バランバルブの消費による紙の生産に代えて、非木材紙を社会化する事により、森林資源並びに地球環境を保全するとともに、植林のための基金を創設、持続可能な社会に向け、積極的に貢献することを目的としたTREE FREE PAPER(非木材紙)につけられるマークです。 ●運営主体/グリーンマーケティング協会 (<http://www.green-ma.jp/>)



## 非木材紙マーク

NPO法人非木材グリーン協会が認定しているマークです。安定供給、品質面で十分に満足できると判断された非木材バルブを使用した紙や紙製品、加工品につけられます。地球環境保全に役立てるために、クナフ、タケ(パンパー)、サトウキビ(パラス)、アシ、コットン(リンター)などの非木材を利用した製品開発、利用普及と啓蒙活動を図ることを目的としています。 ●運営主体/NPO法人非木材グリーン協会 (<http://www5.ocn.ne.jp/~hfmokur/>)



## ケナフマーク

森林資源に代わる紙原料として注目されている植物、ケナフ(非木材)の調達事項及び製品に適合する認定マークです。ケナフ/バルブを総重量比20%以上配合した原紙、及びその原紙を使用した紙製品・紙加工品とケナフを総重量比10%以上配合した紙以外の加工品が対象となっています。 ●運営主体/財団法人地球・人間環境フォーラム、ケナフ協議会 (<http://www.gel.or.jp/>)



## 古紙100%再生紙マーク

王子製紙が平成9年に開発し、製紙化した古紙100%使用の再生紙「グリーン100」シリーズを普及するために作成した環境マークです。王子製紙の古紙100%再生紙を使用した印刷物には自由に使用できます。 ●運営主体/王子製紙株式会社 (<http://www.ojpaper.co.jp/>)



## 植林木使用紙マーク

王子製紙の植林木使用紙を使用した印刷物には自由に使用できます。 ●運営主体/王子製紙株式会社 (<http://www.ojpaper.co.jp/>)



## ECFバルブロゴマーク

ECF(無塩素漂白)によって製造されたバルブを使用した製品を利用された場合に自由に使用できます。 ●運営主体/王子製紙株式会社 (<http://www.ojpaper.co.jp/>)



## バタフライロゴ

日本水なし印刷協会が運営する制度で、製版時の現象発生がない、湿し水・IPAを使わない、VOCの放散量が少ない印刷方式を使用していることを明示するものです。 ●運営主体/日本水なし印刷協会(日本WPA) (<http://waterless.jp/>)



## グリーンプリンティング認定制度

(社)日本印刷産業連合会が運営するこの制度は、印刷業界の環境自主基準に基づき、事業者(工場等)の環境負荷低減への取組及び環境に配慮した印刷製品を認定します。印刷業界の環境負荷の低減及び市場へ提供する印刷製品の環境負荷低減を推進しています。 ●運営主体/社団法人日本印刷産業連合会 (<http://www.jpia.or.jp/>)



## 環境保護印刷認証制度

オフセット印刷の原紙印刷工程からVOCや有害廃液を出さないことで「ゼロエミッション」を実現環境保護に貢献、配慮した印刷物の1点1点、1枚1枚に自己選定宣言した「環境保護印刷マーク(クリオネマーク)」を付与する認定制度です。環境保護印刷推進協議会が運営する制度であり、印刷業界の環境負荷低減に寄与した印刷製品の提供を推進しています。 ●運営主体/環境保護印刷推進協議会 (<http://www.s3pa.com/>)



## 3.9GREENSTYLE(サンキューグリーンスタイル)マーク

林野庁の推進する3.9GREENSTYLE(サンキューグリーンスタイル)は、京都議定書で定められた「日本の森林による1,300万トンCO<sub>2</sub>吸収」の目標達成のためのライフスタイル提案です。 ●運営主体/林野庁 (<http://www.rinya.maff.go.jp/>)



## 森の町内会ロゴマーク

森の町内会が認定した「間伐材サポーター企業」は「間伐材に寄与した紙」を使用した印刷物に「森の町内会」ロゴマークを表示できます。 ●運営主体/森の町内会 (<http://www.mori-cho.org/>)